



歯を失う最大の原因 歯周病

予防には 歯みがきと
定期的な歯科受診が必要です！
かかりつけ歯科医をもち、
定期的に受診しましょう。

30代以上の方が歯を失う最大の原因は歯周病。成人の8割がかかっていると言われています。
大切な歯を1本でも多く残すために、予防と早期発見・治療を心がけましょう。

歯周病を進行させる原因はこれ！です。

歯周病菌に感染

歯周病は、白くネバネバとした歯垢の中に住みつきます。

予防するためには、歯みがきで歯垢をとることが大切です。

しかし、歯垢はどうしても取り切れず、だ液の中の物質と結びついて歯石として沈着します。

歯石には歯垢がつきやすくなります。

歯石は、歯みがきではとれないので、定期的に歯科医院で除去してもらうことが必要です。

悪い生活習慣 特にとばこは、歯周病を悪化させます。

健康状態の悪化 糖尿病などの生活習慣病があると、歯周病が進行します。



歯周ポケット
歯槽骨



** 歯周病の進行 **

G 歯肉炎		歯ぐきが赤くはれる。歯周ポケットができる。外見上は、健康な歯ぐきと変わらない。	<u>毎日のていねいな歯みがきだけで治ることもある。</u>
P 1 軽度歯周炎		歯周ポケットが深くなり、歯垢や歯石がたまる。歯槽骨が溶け始める。歯ぐきから血やうみが出ることもある。	<u>歯科医院での歯石除去と歯みがきで進行を止めることができる。</u>
P 2 中等度歯周炎		歯槽骨が 1/3 ~ 2/3 ほど溶け、歯がぐらつき始める。口臭もひどくなる。	外科治療(歯ぐきを切開して歯垢や歯石をとる)などが必要になる。
P 3 重度歯周炎		歯槽骨が 2/3 以上溶けて、歯根が露出する。食べ物を噛むことができず、歯が抜けることもある。	多くの場合、抜歯することになる。